

情報・システム研究機構教育研究評議会（令和3年度第2回）議事要旨

日 時：令和3年7月14日（水）～令和3年7月19日（月）

形 式：メール審議

送付先：○青木周司評議員、○栗原孝次評議員、○高木利久評議員、○長谷川真理子評議員、  
○Benton Caroline F.評議員、○堀浩一評議員、○横田治夫評議員、○藤井良一評  
議員（議長）、○津田敏隆評議員、○喜連川優評議員、○椿広計評議員、○渡邊和  
良評議員、○中村卓司評議員、○花岡文雄評議員、藤山秋佐夫評議員、○野木義史  
評議員、相澤彰子評議員、○川崎能典評議員、仁木宏典評議員  
（○は回答があった評議員）

議 事：

【審議事項】

（1）第4期中期目標・中期計画（素案）及び評価指標に関する調書

資料1及び資料2-1～2-3に基づき各評議員に意見照会したところ、表決数以上の可決意見を得たため、了承された。なお、審議事項に対する意見及び対応案は以下のとおりである。

<意見概要>

●「評価指標に関する調書」について、P15、P20の(2)、P23及びP36の評価指標の設定理由は、第3期と比してどうなのか具体的に記載した方が良い。

⇒第4期中期目標・中期計画検討WGを開催し、指標において「前期比」としたものについては、第3期（4年目終了時点）の数値等を根拠として妥当性が説明できる記載にするよう努めました。

●評価指標（達成水準を含むこと）において、具体的数値が明記されている中期計画は、日頃から数値の達成に向けて注意しておく必要がある。

⇒法人における自己点検を実施するに当たり、各評価指標の達成状況を定期的に検証するような体制を構築し運営してまいります。

●"中期計画に対して評価指標が適切で十分か、再度吟味し、必要に応じて修正されたい。適切で十分な評価指標が設定できない中期計画は、取下げや統合なども検討してはどうか。

⇒第4期中期目標・中期計画検討WGにおいて、中期計画、評価指標及び評価指標の設定理由を見直し、修正を行いました。その結果、中期計画の取下げ・統合に至るものはありませんでしたが、評価指標については、調整を加えさせていただきました。

以上

《配付資料》

【資料 1】 書面審議のポイント

【資料 2-1】 第 4 期中期目標・中期計画（素案）

【資料 2-2】 評価指標に関する調書

【資料 2-3】 【第 4 期中期目標大綱】 変更箇所一覧表（案）